

**企画展示** 館内では、当財団の研究活動の紹介や、テーマごとに蔵書を紹介する企画展示を行っています。ご来館いただいた際には是非ご覧ください。

### ライブラリープラザ 1F

地域の観光紹介 早春の奈良  
(期間：2024年1月～3月)

1300年の歴史を有するいにしへの都、奈良。飛鳥時代から奈良時代と、古代日本の歴史を大きく動かした聖地と言われるとともに、豊かな山林資源と清らかな水がもたらす自然環境に恵まれ、日本のふるさとを感じられるほのぼのとした原風景が今も訪れる人々を魅了します。

奈良県には、「法隆寺地域の仏教建造物」や「古都奈良の文化財」、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産として登録されており、国内はもちろん世界各国から年間に約4502万人(\*)の観光客が訪れます。年が明けると、奈良ちとせ祝ぐままつり2024(大立山まつり)や若草山の山焼き、東大寺のお水取りといった様々な行事が催されます。また春になると奈良公園や吉野山の桜、藤原宮跡



の菜の花、長谷寺の牡丹など咲き誇る花々を楽しむこともできます。～青丹よし奈良の都は咲く花の匂ふがごとく今盛りなり～今回は、日本の文化や歴史、豊かな自然を感じることができる大和路の魅力を、展示を通じてお届けします。

協力：奈良県観光局 奈良まほろば館  
\*令和元年度：奈良県観光客数実績

### エントランスギャラリー・貴重書ギャラリー 1F

温泉まちづくり研究会  
～展示中～



上：7つの温泉地の歴史を辿って 下：温泉地の環境対策を考える

## Information

### 旅行年報2023を 発刊しました

日本人や外国人の旅行市場や観光産業、観光地、観光政策などについて、各種統計資料や、当財団が実施した独自の調査結果をもとに、一年の動向を解説しています。全文、当財団ホームページにてPDF掲載しています。書籍ご購入希望の場合はアマゾン通販サイトよりお願いいたします。



### ツーリズムEXPOジャパン 2023 大阪・関西

2023年10月26日よりツーリズムEXPOが4年ぶりに関西にて開催されました。「未来に出会える旅の祭典」をテーマに世界70カ国の国と地域、企業・団体が集結し、会期中の来場者数は148,062人(4日間合計)を記録しました。旅の図書館も、各地域の様々な情報を収集いたしました。最新のパンフレット等の現地観光資料はガイドブック等の蔵書と併せて地域別に配架しますのでご利用ください。



### 港区の専門図書館紹介

#### 人権のための図書館 人権ライブラリー Human Rights Library JAPAN

人権ライブラリーは、法務省の委託を受けて公益財団法人人権教育啓発推進センターが運営している人権に関する専門図書館です。図書や映像資料の閲覧、貸出のほか、人権に関するパネル展示や、上映会、セミナーなど様々なイベントを開催しています。ライブラリー内には、障害のある人の意思疎通やパソコン操作を手助けするユニバーサルデザイン機器の常設展示や、

人権に関する研修会などに利用できる多目的スペースがあります(要予約)。

所蔵資料は、図書約17,000冊、映像資料約2,000点のほか、地方公共団体が発行する啓発資料などを開架しています。また、コミックスや、子ども向けの絵本や紙芝居も取り揃えています。郵送等による貸出も行っているので遠方の方も利用いただけます。また、ウェブサイトでは資料の検索・貸出申込ができ、人権を学べる情報なども掲載しています。

どなたでも無料で閲覧・貸出が可能です。是非お気軽にお立ち寄りください。



- 所在地 東京都港区芝大門2-10-12 KDXビル 4F
- 開館時間 月-金 9:00～17:00
- 休館日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
- https://www.jinken-library.jp/

「旅の図書館」がある東京都港区には様々な特色を持つ魅力的な専門図書館が数多くあります。当コーナーではそれらの図書館をシリーズで紹介していきます。

# たびとしょ

— 旅の図書館 News Letter —



Vol. 26

2024年1月号



写真提供：PIXTA



# 「旅の図書館」TOPICS

当館の直近の様子をトピックスとしてお伝えします。

## 第33回旅行動向シンポジウムを開催しました ～ポストコロナとNew Normalを考える～



京都市観光協会:堀江 卓也 氏  
北海道大学大学院:石黒 侑介 氏



2023年11月2日(金)に、第33回旅行動向シンポジウムを開催しました。

本シンポジウムは、2020年度から昨年度までの3か年、「新型コロナウイルス感染症」の影響を受け、オンラインにて開催をしてまいりましたが、今回は一転、東京・青山の日本交通公社ビルでのリアル開催で実施できることとなりました。

今回の旅行動向シンポジウムでは、「ポストコロナとNew Normalを考える」をテーマといたしました。

前半の「国内旅行・海外旅行・インバウンドの市場動向」においては、コロナ禍の大打撃から国内外の旅行市場が一定の回復を見せた現状について、当財団が継続的に実施している独自調査の結果などをもとに当財団の上席主任研究員(地域マネジメント領域)の菅野

正洋が解説を行いました。

また、後半の「New Normalにおける観光地マネジメントを考える」では、当財団理事の山田雄一がモデレーターとなり、上席主任研究員の菅野、五木田玲子(市場調査領域)、中島泰(環境計画領域)に加えて、京都市観光協会からDMO企画・マーケティング専門官の堀江卓矢氏と、北海道大学大学院より国際広報メディア・観光学院 准教授の石黒侑介氏を招いて、パネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、コロナ禍からの再起動にあたり不可欠な観点である「地域社会と調和する観光」に焦点を当て、国内外の事例紹介などを交えながら、観光地マネジメントの今後のあり方について、意見交換を行いました。

## トラベル懇話会の皆様がお来館されました

トラベル懇話会会員拡充委員会の皆様は10月に来館されました。同会のメンバーは広く観光産業に携わる企業経営者から構成されています。日々最前線で経営を担っている方々だけに、視線の先にツーリズム産業の発展を見据えながら蔵書をご覧になっていました。「資料の幅広さ、量の膨大さ、あれだけ網羅しているとは思わなかった。」「すごい価値がある」「特に古いものがすごい」「じっくり見てみたい」「1日あっても足りないくらい」「エアラインの機内誌には驚いた」など多くのお褒めの言葉をいただきました。それとは逆に、「ぶらっと入れる雰囲気ではない」

「結構気合いを入れて行かないと入りづらい」「一般の人が入っていいのかわかるか判断がつかない」といった建設的なご意見もありました。(株)トッパントラベルサービス社長の島宗委員長からは、「資料として何か見つけようと思ったら何処へ行くよりも旅の図書館に行く方が良い」という感想を頂戴しました。



# 旅の図書館オススメの一冊!

最近刊行された図書の中から当館のおすすめをご紹介します!



**1 鳥羽市 海のレッドデータブック  
～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～2023**  
佐藤 達也 企画・編集 鳥羽市役所観光工課  
2023年8月 297頁

「鳥羽の海の現時点の状況を把握することをきっかけとして、海洋生物の保全の役割を果たすとともに、水産振興、また、観光分野におけるエコツーリズムや教育現場など、幅広い分野で活用されることを願っています。」…鳥羽市長挨拶より

**2 温泉旅行の近現代**  
高柳 友彦 著 吉川弘文館 2023年11月 240頁

温泉旅行は、どのように今日のような身近なレジャーとして定着してきたのか。観光遊興と湯治療養の両面をふまえ、その歴史を辿る。日本人の温泉愛とそれを支えた屋台骨に着目し、江戸からコロナ禍後の現代へ至るまでの温泉旅行の通史を描き出す。

**3 新交通立国論 バスが日本の未来を明るくする**  
清水 一郎 著 時評社 2023年9月 201頁

1903年に日本で初めて京都でバスが運行してから120年。コロナ禍で大きな影響を受けたバス業界。今後の公共交通としての役割は何か。各県バス協会の寄稿と共に、安全・安心を基本に技術革新を進めるバス事業の将来を日本バス協会会長が語る。

**4 万国博覧会 知られざる歴史とSDGsとのつながり**  
福業 成勝 渡邊 優 著 ミネルヴァ書房 2023年9月 326頁

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに2025年、大阪・関西万博が開催される。170年以上に及ぶ万博の歴史を紐解き、SDGsとの関係性にも焦点を当て解説する。貴重な資料や写真、トピックなども交え興味深く万博の魅力を伝える。

**5 47都道府県・産業遺産百科**  
市原 猛志 著 丸善出版 2023年9月 316頁

産業遺産は、生業や生活の営みに関する文化遺産全般が対象となる。20年以上上かけた研究で訪れた1万超の産業遺産から選りすぐりの300事例を研究者視点で紹介。産業遺産保存と活用の歴史についても概説する。

**6 〈ムラナカ〉の公共デザイン  
山中湖村の生活文化と景観まちづくり**  
福島 秀哉 著 東京大学出版会 2023年9月 200頁

日本は人口増加と経済活動の拡大を前提としたインフラ整備から、人口減少による縮退の時代に入っていく。新しい都市デザインやまちづくりの手法として、「領域の感性」を継承する公共デザインについて提唱する。

**7 産業観光と地方創生**  
塩見 一三男 安嶋 是晴 著 筑波書房 2023年9月 180頁

産業観光とはニューツーリズムのテーマである。本書では、その概念や全国の産業観光事例を基に、富山県内の取組み事例を詳細に検証し、その魅力・意義を明らかにする中で地域創生に資する教育プログラムの可能性を探る。

**8 ぎゅっと旅するパリ 暮らすように過ごすパリ  
Essential Paris Guide**  
トリコロール・パリ 荻野 雅代 桜井 道子 著  
世界文化社 2023年10月 159頁

ぎゅっと短期、暮らすように時間をかけて、それぞれの滞在日数に応じて、グルメ、カルチャー、ホテルなど7つのカテゴリからオススメを紹介する。コロナ禍後の今、パリを訪れようとする人々への現地発最新ガイドブック。

## この一冊が面白い!

**『ならら』**  
一般社団法人なら文化交流機構

奈良・大和路の魅力を的確に伝え、国のまほろば「大和」ならではのテーマを、幅広い視点から深く掘り下げて紹介。月刊誌ならではのタイムリーな企画で大和路の魅力を探る特集が好評。



**『NAGI』**  
月見舎

「地域に個性と活力を」をテーマとする大人のローカル誌。有機的で普遍的で持続的な情報風を立てようと呼びかける!

